

# 埼鍊会だより



2013年活動テーマ

「磨こう、人間力！」

# 会長挨拶



第22代埼鍍会  
会長

渡邊 順一

## 「磨こう、人間力！」

会員会友の皆様には日頃、埼鍍会運営に多大なるご理解ご協力を頂きましてありがとうございます。早いもので埼鍍会会長の任をお受けして1年が過ぎました。1年間無事に勤め上げることが出来ましたのも皆様のご協力のおかげと感謝しています。

昨年度も田中前会長の代より行なわれて来ました他青年部との交流も群馬、東京、名古屋、そして全国へと広がりました。ご参加頂いた皆様に感謝申上げると共に今年度も会員皆様の積極的なご参加をお願い申上げます。

さて、我々製造業の現場ではリーマンショック、大震災以降、厳しい現状からなかなか脱け出せないです。これに加えて尖閣や沖縄基地問題、エネルギー問題等日本国としての政治課題も多く今だ不透明感を払拭出来ないでいます。一方、昨年後半にはアメリカ、中国、韓国、そして日本と新しい政権が生まれ、昨年暮れあたりよりマーケットでは円安、株価の上昇と明るい話題が出て来ました。今年度は、この変化の種が是非花を咲かせ実をつけて頂きたいと期待をしております。

昨年の挨拶の中で、埼鍍会は「我々メンバーが社会人として、そして自分の人生を歩む上で自らを鍛えあげる絶好の場所でありチャンスである」、そして、「志を同じく集った仲間を思いやり、親睦を深め、切磋琢磨をしながら共に成長していく場」と記しました。青年部の目的はこのように自分自身を磨くこと、「人間力」を高めることだと思います。確かにめつき等の技能や知識を高めることも大切ですが、最後は人の魅力や人格、気持ちが物事を左右すると思います。

「桃李もの言はざれども下自ずと蹊を成す」と言う司馬遷の言葉があります。これは、桃や李(スモモ)は言葉を発することは無いが美しい花と美味しい実の魅力に惹かれて人々が集まりその下には自然と道が出来る。魅力のある者には何ら特別なことをせずとも自然と人が集まると言う事です。埼鍍会はもとより他青年部や異業種の方々と交流をはかることによって様々な人と交わり、いろいろな考え方触れ、自分自身を磨き成長していく。ダイヤモンドはダイヤモンドでしか研磨出来ない様に、人は人でしか磨かれません。会員皆がお互いに影響し合って成長していく、自分の周りに自然と人が集まつくるような魅力あふれる人になる為の一助に埼鍍会がなればとの思いで活動して行きたいと考えています。

最後に会員の皆様には、引続き格段のご理解とご協力をよろしくお願い申上げますと共に、埼玉県鍍金工業組合員各社、関係団体各位に置かれましては、今年度もご迷惑をおかけするとは思いますが、変わらぬご支援ご協力をお願い申上げます。

# 平成24年度 定期総会



平成24年6月9日(土)、大宮の新道山家において、第43期平成24年度、定期総会を開催致しました。

今回の総会では、田中会長の任期が満了し、新会長として渡辺鍍金工業所の渡辺様が新会長に就任する運びとなりました。渡辺会長からは、『絆、信頼できる仲間と共に新たな挑戦』と言うテーマが発表され、埼鍍会とは、志を同じく集まつた仲間を思いやり、親睦を深め、切磋琢磨し共に成長していく場所ではないか、また、同業者だからこそ相談出来る事も有るのではないかとの御言葉を頂きました。

そして、総会も無事に終了し、同じく新道山家宴会場にて懇親会が行われました。懇親会には、埼玉県鍍金工業組合仁科理事長をはじめとし、沢山の諸先輩方にもご出席して頂き、盛大な懇親会を開催する事が出来ました。諸先輩方には本当に感謝いたします。又、今期からは3名の新入会員を迎え、渡辺会長のもと新体制での埼鍍会が更に飛躍していくと感じました。



# 7月例会

埼鍍会7月例会は、7月13日(金)大宮ソニックの会議室にて開催しました。

7月は講師例会ということで、渡辺コンサルティングの代表で中小企業診断士でもある渡辺政之先生をお迎えして「経営者成功のための発想術」というテーマでご講演いただきました。

いろいろな発想の転換から成功した企業の事例をもとに進められ、その成功した企業がどのような考え方のプロセスで、発想の転換を行ったかの説明がありました。

もっと自社について徹底的に考えること、それによって自分でも気づいていない強みが必ずある。「考え」「伝え」「動かす」ことで会社を変えることができるということを学ぶことが出来ました。

懇親会は、場所を「海鮮問屋 地魚屋」に移し、今回の講演会では聞けなかったことを聞けるチャンスということもあり、先生の周りには最後まで会員たちの輪が出来ていました。

今後のめつき業界も発想の転換が必要と感じた一日でした。



# 9月例会

埼鍍会9月例会はソニックシティ会議室にて税理士の龍前篤司先生にお越し頂き「若手経営者及び後継者に伝えたいこと」をテーマに講義を行っていただきました。「世の中の企業の殆どがファミリー企業であり、また同族企業のほうが長く存続する」というようなお話を講義が始まり、現実的内容にすぐ引き込まれてしまいました。

講義の内容も我々にとって避けて通れない事業継承のお話でした。講義を頂く前は、お金や財産、相続の話がメインかと思っていたが、講義が進むにつれ若手経営者、後継者に必要な考え方や経営者としての責任など、参加者が自然と共感出来る内容で、とても勉強になりました。1時間半と短い時間でしたが、参加者にとって、中身の濃い貴重な時間だったのではないでしょうか。

懇親会は、大宮駅の隠れ家的なスペイン料理屋「バルデ・エスパニャ・セロ」で行われました。しばし料理に舌鼓をした後、いつものサイト会の趣向とは変えて、女性ヴォーカリストの陽香(はるか)さんと、(G)木原良輔さん(過去、谷村新治、プッチモニ等のレコーディングに参加)に急遽来て頂き、ミニコンサートをしていただきました。Voの陽香さんは2009年さいたま新都心で行われた JAZZ・Vo コンテストで優勝。実は例会の2日前に DAIBA MUSIC FACTORY2012 という新人ミュージシャン発掘イベントの審査結果が発表され、見事グランプリを受賞されたばかりで今後の活躍が楽しみなミュージシャンでもあります。

演奏は30分程度ではありました  
が素敵な歌声とギターを披露して  
くださいました。

演奏終了後、アルバム(CD)販売  
も行われましたがCDがすべて売  
り切れたのは幹事的にもとても嬉  
しかったです。(皆様、ありがとうございました)



\*参考 龍前 篤司氏 税理士法人「武藏経営」代表税理士。さいたま市、熊谷の2か所に事務所を置く。  
陽 香(はるか)さん 「ハルトラ」という2人組ユニットで現在活躍中

# 10月例会

去る10月26日(金)埼玉県鴻巣市にて埼鍍会10月例会を開催いたしました。

10月例会は、いつもと視点を変え『発注者側の工場見学と発注側の意見を聞く』ということで、『富士電機機器制御株』の工場見学会と発注担当者との懇親会を行いました。

第一部の工場見学は、昨年オープンした富士電機の展示場 TECHNO WAVE FUKIAGE と吹上工場内の見学を行いました。

TECHNO WAVE FUKIAGE は富士電機機器制御株吹上工場内にあるまだオープンしたてのとても綺麗な展示場で、会社の取組や取扱製品の特徴をパネルと映像で解りやすく説明され、とても見ごたえがありました。

次に吹上工場内の製造ラインやメッキ工場の見学を行いました。大手企業ならではの大きな自動機ラインやほぼフルオートメーションに近いメッキライン等、我々とは大きく違う様にただ驚くばかりでした。

第二部の懇親会は、場所を変えて生産部長・課長・課長補佐の3名にもお越し頂き、熊谷にて行いました。部長様のお話と乾杯の後、料理とお酒を堪能しながらも初対面のお客様と熱の入ったディスカッションが行われました。

前回に続き、途中でボーカル・ギター・サックスのJAZZバンドをお招きし、ミニコンサートをはさみ、音楽に耳を傾けながら終始和やかな雰囲気でそれぞれ懇親を深めていた様子でした。

場所も相手も違って自社の取引先にはなかなか聞きづらいお話を聞けたようで、日頃営業活動で苦労している我々にとって、中身の濃い貴重な時間だったのではないでしょうか。

昼の2:00から終電近くまで、大変長い時間ではありましたが有意義な時間を過ごして頂けた事とおもいます。わざわざお時間を作つていただいた富士電機の方々、懇親会を盛上げてくれたバンドの皆さん、そして遠いところわざわざ来ていただいた皆さんに感謝いたします。



# 11月例会

11月視察研修例会は、日本最大級の異業種交流展示会「メッセナゴヤ」の視察を企画しました。

製造業をはじめ、建設、サービス、卸売業など幅広い分野の中小企業が出展しています。愛知県だけでなく東京都、岐阜県、静岡県他36県、海外12ヶ国・地域より出展されていました。会場もとても広く「日本最大級」の展示会会場でした。展示会最終日とあって、入場者数も多く大変な盛況ぶりでした。約2時間ほどでしたが、様々なブースを見学した結果大変疲れました。めつき業界とは無関係と思われる業種でも、そこから「何か」のヒントを得られるきっかけになったかと思います。

懇親会には、名鑑会の方々にも御参加頂きました。名物の名古屋コーチンのお店にて、情報交換をさせて頂きました。一次会だけでなく、お店の場所を変えて夜遅くまで親睦を深めさせていただきました。

二日目は、リニア・鉄道館を見学しました。迫力あるたくさんの新・旧の鉄道車両の展示に驚き、また鉄道の歴史を学ぶ事が出来ました。その後、全員無事に埼玉に帰る事ができました。

参加して頂いた会員様、またご家族の皆様にはこの場をお借りして御礼申上げます。



# 12月例会

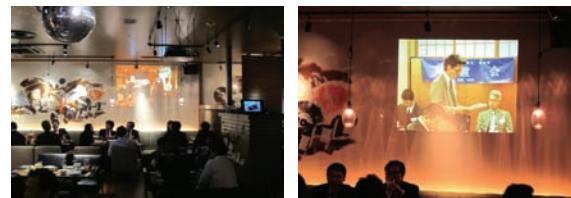
12月講師例会は12月7日(金)に大宮ソニックシティ会議室にて「今後の景況と経営者の視点から勝ち組企業を考察する」と題して、株式会社帝国データバンクの小林孝好様、石橋様、奥田様お招きし講義を頂きました。

講師の小林孝好様は著書に『建設業界に明日はあるか』『詳録・会社はこうして潰れていく』『危ない会社の見分け方』などがあります。これまで帝国データバンクの調査員として数万社を見てきた経験などから、景気の浮き沈みがあっても、勝ち組企業として利益を出し続けている強い企業の経営者がどのような経営術を使っているのか、会員各々が自社に照らし合わせ、非常に考えさせられる内容でした。特に、破産直前の日本航空の飛行機に乗り込み、乗務員の毅然とした態度で職務を遂行した姿に感銘を受けた、底力のある企業の現場はすばらしい。というお話が印象に残っています。

最近の景気動向による倒産件数の推移と傾向。特に、現在注目しているのは、金融円滑化法案により30万社超の企業が延命措置を受けているが、これといった打開策を打ち出せる企業は少なく、法案終了前の駆け込み倒産が増えている。2013年3月に法案終了で倒産が増加することは間違いないとの見方をしている。直近に県内にて発生した粉飾決算による大型倒産の事例は非常に珍しいケースで今後の動向が気になるところ。危ない企業の見分け方や、倒産へ向かう会社が発する危険信号、それに伴う与信管理の重要性など、帝国データバンクの視線による企業の見方をご教授頂きました。

また、質疑応答では、「小さい会社をどのように企業調査しているのか、どのような情報ルートがあるのか」「調査の信憑性は」「取引先が危険な時の行動の仕方」などの質問が会員より飛び交いました。特に「メッキ業界の先行きはどうか」という質問に対しては「海外への製造拠点の移転が今後も続くので製造業としての先行きは厳しい。ただし、業種の性質として、既存設備で売り上げを計上していく点。新規参入皆無な点。経営者の性格の傾向なのか、メッキ業者は地に足が着いた経営をしている。決して明るくは無いものの、倒産、廃業件数は他業種より低い水準で推移していくだろう」との回答に会員一同胸を撫で下ろしました。

講演後、講師の先生方と大宮駅西口の「瓦」に場所を移し、忘年会を兼ねた懇親会を行いました。会場の「瓦」は先月オープンしたばかりのお店で、多くの会員に出席して頂けたので、店長様に無理を言って貸切りにして頂きました。綺麗で広々とした店内で非常にリラックスできる雰囲気で会話と進み、出された鍋料理にとお酒に舌鼓を打ちました。プロジェクターを完備していて、埼鑛会の過去の写真を映し出したことで大いに盛り上がりながら、今年最後の例会を締め括りました。



# 新春賀詞交歓会

去る2月8日、さいたま市大宮区の割烹旅館新道山家にて、埼玉県鍍金工業組合青年部、埼鍍会の新春賀詞交歓会が、次代を担う若人らしく盛大に催されました。

現在の埼鍍会は、時勢に逆らうかのように、会員拡大を重ね歴代最大規模の会員数を誇り、全国的に注目と期待を集めるとなっております。近年は、他県団体との交流の場として、近県青年部をお招きしており、他県団体より新年会への参加のオファーも頂いておりましたが、埼鍍会本来の趣旨を鑑み、本年は埼鍍会の会員相互の理解と交流を深める場として厳かに開催致しました。

しかしながら、組合より仁科理事長はじめ、先輩諸兄の御臨席を賜る事で、会場広間も満席の盛況となり、新年に相応しく、有意義な時間を持つ事ができました。

決して潤沢な経済状況ではない昨今ではありますが、埼玉・埼鍍会に於いては、若さと情熱があふれ、今後のめつき業界に光明が挿すかのような明るさがあり、親組合さえも羨ましがるほどの未来を感じられる、暗い話題の多いこの時代に、前向きで、活発なとてすばらしい団体と自負できる、そんな新年会となりました。

本年は、初の試みとして、bingo大会も開催し、一層の盛り上がりもあり、活況のうちに二時間過ごす事ができました。

改めて、会員の皆様のご賛同に感謝致します。

二次会は、会場手配に不手際もあり、途中会場の変更等、ハプニングもありましたが、活況のうちにすごす事ができました。

本年も、渡辺会長をはじめとし、埼鍍会は元気にがんばっていきますので、宜しくお願ひ致します。



# 3月例会

12年度最後を締めくくる3月例会は「工場夜景を船上から楽しむ」と題し、話題の工場夜景ツアーに参加し、ライトアップされた赤レンガ倉庫周辺から京浜工業地帯の夜景を楽しみたいと企画いたしました。

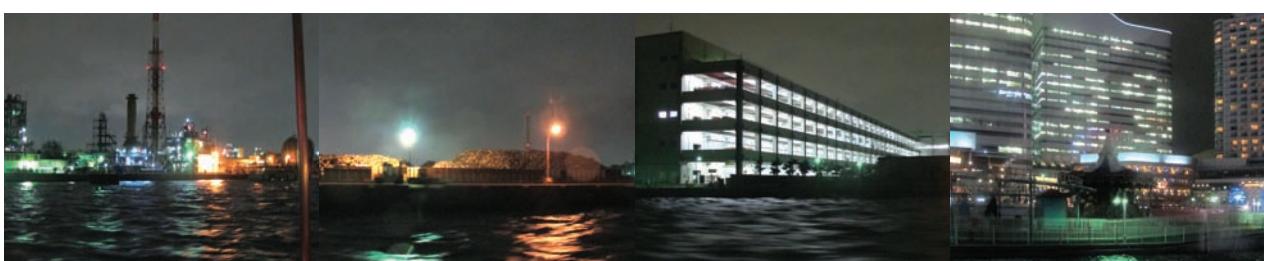
当日3月1日は丁度夕方より春一番が吹くとの予報で荒れ模様になると、最悪運行中止になる恐れがあると連絡をもらい、ぎりぎりまで心配していましたが、なんとか運行できるとの判断により定刻より早く出航しました。危険性は無いとはいえ、天候は少し荒れ模様のため予想より船が揺れ焦りましたが、それをスパイスに参加者一同盛り上がり用意した飲食物も全て無くなってしまいました。（船に弱い方には配慮が足りず申し訳なかったです…。）



肝心の夜景はというと、火力発電所・コンビナート・陸の上からは見えない風景が盛り沢山で写真を撮るのが趣味の方や機械、工場の雰囲気が好きな方は存分に楽しめる内容でした。

続く懇親会は、中華街「好記園」にて執り行いこちらも終始和やかな雰囲気で終えることができました。参加者は場所が横浜ということもあり、10名超と少なめでしたが皆様楽しまれたようで何よりでした。

最後に、企画を提案いただいた会長様始め、協力いただいた皆様並びに参加いただいた皆様にこの場を借りて御礼申し上げます。



# 他県との交流会

## 10月20日(土) 群馬青年部主催 群馬・埼玉青年部合同ゴルフコンペ 関越ハイランドゴルフクラブ 参加者23名 (埼鍛会12名参加)

昨年の埼玉主催を受けて今回は群馬青年部がゴルフコンペを企画してくださいました。秋晴れの絶好のコンペ日和の中、交流ができました。来期も是非このようなゴルフコンペが開催されて、また多くの仲間が作れる機会が生まれ、そして恒例となって皆が参加したくなる会になると嬉しい限りです。

以下は群馬青年部光山副会長のコメントです。

この度は、「埼玉群馬青年部交流ゴルフコンペ」開催にあたり、ご理解を賜りまして誠にありがとうございました。お陰様で無事行事を遂行することができました。昨年より埼鍛会様と交流させて頂く機会を得てからその活動内容や行動力に刺激を受け、群馬青年部の取組行事も充実して参りました。

今後も様々な場面で埼鍛会様と交流ができるべだと思います。



## 10月27日(土) 東京青年部主催 埼玉の工場見学と埼鍛会との交流会 (株)潮工業・(株)サニー電化・(株)真工社 参加者31名 (埼鍛会11名参加)



東京青年部は各支部単位で活動をしていたのを来期から合同青年部として活動することとなり、埼鍛会との交流で青年部としての「カタチ」を模索してゆきたいとの意向もあり、埼玉への工場見学と埼鍛会との懇親会が企画された。工場見学が急遽決定したこともあり埼玉県の事業所様には多大なご協力をいただき改めて御礼申し上げます。



以下は東京青年部の鈴木会長からのコメントです。

現在までは役員間の交流は進んでおり、親交を暖めて居りました。そこで、会員同士の交流の時期に醸成されたと判断し、交流イベントを開催した次第です。オブザーバーで、全鍛連の近藤専務理事様。飛び込みで埼玉の理事長様もお越し戴き、大変な盛り上がりを見せました。そして、何よりも埼鍛会の皆さんのが相互に大変仲良くされて居られ、大変感心いたしました。小さな一步ではありますが、私どもその仲間に入れて戴けたモノと考えております。

## 3月29日(土) 全国めっき業界「未来を担う若手の集い」 つちやホテル(名古屋) 参加者62名 (埼鍛会9名参加)

11月に名鍛会との交流から急展開に全国での若手が集まる会が企画され、全鍛連で発行された「めっきビジョン2012」は若手に向けたエールと捕らえ、全鍛連の伊藤会長、栗原副会長をオブザーバーに向かえて盛大に開催されました。各県の代表挨拶では埼鍛会が流れを作り、すぐに初顔合わせの面々が打ち解け大いに盛り上りました。今後もこの会は続いて欲しいとの要望の声が上がり来期は神奈川県でお願いします!との話となり再開を祈念して閉会となりましたが、名古屋での夜は、他県と仲良くなりすぎた人はとても長かったようですが、とても有意義な時間となったに違いありません。



## 6月 定期総会

日 ち 6月9日(土)  
会 場 料亭旅館 新道山家  
懇親会 料亭旅館 新道山家

## 7月 研修例会「経営者成功のための発想術」

日 ち 7月13日(金)  
会 場 大宮ソニックスティ會議室  
懇親会 海鮮問屋 地魚屋(大宮) 【担当幹事】 甲斐野・小林

## 9月 研修例会「若手経営者及び後継者に伝えたいこと」

日 ち 9月21日(金)  
会 場 大宮ソニックスティ會議室  
懇親会 スペイン料理屋「バルデ・エスパニヤ・セロ」(大宮) 【担当幹事】 佐藤・島村

## 10月 研修例会「富士電機機器制御(株)」の工場見学

日 ち 10月26日(金)  
会 場 富士電機機器制御(株)  
懇親会 熊谷「NAGOMI」 【担当幹事】 吉田・石田

## 11月 観察研修 日本最大級の異業種交流展示会「メッセナゴヤ」観察

日 ち 11月10日(土)~11日(日)  
会 場 名古屋  
懇親会 名古屋 【担当幹事】 真子・豊島

## 12月 研修例会「今後の景況と経営者の視点から勝ち組企業を考察する」

日 ち 12月7日(金)  
会 場 大宮ソニックスティー會議室  
懇親会 「瓦」(大宮) 【担当幹事】 岡田・餐場

## 2月 賀詞交歓会

日 ち 2月8日(金)  
会 場 料亭旅館 新道山家  
懇親会 料亭旅館 新道山家 【担当幹事】 餐場・小林

## 3月 クラブ例会「工場夜景を船上から楽しむ」

日 ち 3月1日(金)  
会 場 赤レンガ倉庫周辺から京浜工業地帯の夜景  
懇親会 中華街「好記園」 【担当幹事】 山本・出野

【編集】 山本 隆治 佐藤 智弘

発行日 2013年5月21日

発行所 埼玉県鍍金工業組合青年部  
埼鍍会

発行人 埼鍍会会长 渡邊 順一  
編集人 佐藤 智弘・山本 隆治